



校友

Vol.48

令和5年11月15日

松商学園高等学校校友会

松本市県3-6-1

TEL 0263-34-2724 FAX 0263-34-0107



主な内容

- ◆ ごあいさつ 2
- ◆ 令和5年 総会 4
- ◆ 校友会創立100周年 6
- ◆ 松本大学・大学院・短期大学部 周年記念 10
- ◆ 柔道部創部100周年 11
- ◆ 校友会ゴルフ大会 12
- ◆ 学校の紹介 13
- ◆ 令和4年度卒業生進路状況 17
- ◆ 入試情報 19
- ◆ 清水が丘短信 20
- ◆ 活躍する卒業生たち 21
- ◆ MBC 松商学園校友会ビジネスコミュニティ 24
- ◆ 校友会奨学金について 25
- ◆ 令和4年度入会金・維持年会費納入者名簿 26
- ◆ 卒業30周年記念事業を終えて 27
- ◆ 第80回生 還暦同窓会 27



校友会創立100周年



松本大学・大学院・短期大学部 周年記念



柔道部創部100周年



校友会ゴルフ大会



活躍する卒業生たち



卒業30周年記念事業

いあいさつ

松商学園高等学校校友会

会長 中平 寿文



2023年の夏は、「地球沸騰」という聴き慣れない言葉とともにその暑さが警告され、日本でも最高気温が35℃を超える猛暑日が続きました。各地で年間の真夏日日数の最多記録が更新され、9月も厳しい残暑が続いたかと思えば、10月になった途端、冬のような寒い日。ぐっと季節が進んで秋が短くなったように感じております。寒暖差による体調不良が気になるところですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

松商学園高等学校校友会の皆様には日頃より大変お世話になっております。お陰様をもちまして、コロナ禍で延期していた校友会創立100周年記念式典もようやく本年度開催の運びとなりました。この栄えある年に校友会会長として携われたことは大変ありがたく、記念事業を通して、輝かしい松商学園校友会の歴史を振り返る良い機会をいただきました。また、多くの校友の皆様のご理解ご尽力によって本記念事業が完遂できましたことに、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

さらに本年は、本校柔道部が創部100周年、また、同学校法人の松本

大学松商短期大学部開学70周年、松本大学開学20周年、松本大学大学院開設10周年を迎え、それぞれ記念式典が華々しく開催されました。こうした各部門が年輪を重ね地域での存在意義を高めていくことに喜びを感じるとともに、今後は我々校友会をはじめ、学校法人松商学園としての結束や連携が益々重要であると気持ちを新たにしました次第です。今後も皆様お一人おひとりの更なるご支援を頂きたく心よりお願い申し上げます。

また、松商学園高校現役生の活躍も忘れてはなりません。本校の歴史とも言える創部110周年を迎えた硬式野球部は、第105回全国高等学校野球選手権記念長野大会において惜しくも決勝で敗れ準優勝、甲子園まであと一歩に迫り熱い夏を楽しませてくれました。多くの部活動が県優勝や全国レベルでの活躍を目指して、日々、文武両道の松商学園として自己と向き合い邁進しております。私達も校友会一員として、また松商の一ファンとして母校を共に応援していきましょう。最後になりますが、季節柄くれぐれもご自愛いただき、皆様のご活躍とご健勝を祈念申し上げます。

いあいさつ

松商学園高等学校

校長 長野 雅弘



日頃より校友の皆様におかれましては本校のためにあたたかいご支援、ご協力を頂きこの場をお借りして感謝申し上げます。

本校は明治31年8月、福沢諭吉氏の影響を強く受けた木澤鶴人先生が、建学の精神として「自主独立」を掲げ「私立戊戌学会」を設立したことに始まり125年の歴史を誇っています。松商学園高等学校で学ぶ生徒は1300名を超え卒業生は4万人に達し県内外・世界の各界で大いに活躍しています。

本校の教育は、教育未来創造会議提言や新学習指導要領、そして激しく移行行く社会情勢を踏まえて一歩進んだ教育を行っています。

アクティブラーニング(文系)とSTEAM教育(理系)の融合を図り、①英語を使う力を養い、グローバルに生きる力をつけること、②ITを使いこなす力をつけること、③理数をあきらめず、その力をつけられること、④問題を発見し他者と意見を出し合い、考えて再び調べて自分の考えをまとめる力をつけること―を目指します。「STEAM教育」をいち早く導入しています。技術革新が進み大きく変化していく世の中で、自分の力で学び、理解し、さらに興味のあることを見つけていくことができる人・自分の幸せを追求できる人の育成に力を注ぎ、その結果は進学実績にも表れ、国公立大学・難関有力私立大

学合格者数は5年前と比べて213%(2022年)UPしました。

また、クラブ活動や探究学習にも力を入れ、社会の一員として自立して生きていく力を身に付けられるよう、生徒一人一人に寄り添った教育を実践しています。

クラブ活動では、今年度北信越総体に約200名参加し、全国高校総体(インターハイ)に約100名参加しました。これほど多くの生徒が大きな大会に出場する学校は日本に多く存在していません。

探究学習としては海外高等学校と合同での水質研究、模擬国連参加、自作ホバークラフト(ロールスロイス社)予選1位通過、ツバメの生息・生育・コミュニケーション力研究、細菌研究(信州大学と協働)、フォッサマグナ地質研究を行いました。

学校行事では7月に松商祭が行われました。4年ぶりに一般公開することができ、学芸部の発表や各クラスの模擬店、展示発表も盛況となりました。校友会の皆さんにもポップコーンの販売等でご協力いただきました。

最後になりますが、全国大会出場クラブに対しては校友会から特別活動奨励金をいただいたり、校友会100周年記念事業の一環で多額の寄付をいただいたこと、この場をお借りして感謝申し上げます。



ごあいさつ

松商学園高等学校

教 頭 森

政 秀

松商学園高等学校に勤め32年目となりますが、今年度4月より教頭職を拝命いたしました。英語科教員として授業を持ち6度の卒業生を送り出した後、進路指導主事や教務部長を務めさせていただきました。クラブ活動では英語クラブやスキー同好会を担当したのち弓道部に20数年身を置いてきました。知名度や派手さはないクラブではありますが、本校OBのよき指導者と出会い国体やインターハイに出場する松商弓士の姿に立ち会ってこれたこと、高校で初めて弓の世界に触れ仲間と切磋琢磨できた3年間は本当に幸せな時間でしたと言って卒業していく生徒たちと関わったことは、顧問冥利に尽きるものでした。ちなみに「信毎中学生Navi」という受験新聞によると、本年度9月1日現在での長野県内高校単独クラブの部員数トップ10の1位は佐久長聖高校の硬式野球部142名、2位が本校サッカー部137名、3位から8位まで他校の主にサッカー部が続き、9位に本校弓道部87名、10位が本校硬式野球部の84名でした。武道に限らず高校生年代のスポーツ競技人口が減っていく中で、弓道はやや異色の存在なのかもしれません。

話を戻します。勤めて間もない頃は校友会の存在や重みというものにあま

り考えが及びませんでした。が、長く勤めさせていただくほどに校友会に様々な面でご支援ご協力いただいていることを痛感するようになりました。クラブ活動の上位大会進出への奨励金に限らず、資格取得等の学習面においても奨励金をいただき、また松商祭に出店するなど学校の盛り上げにも一役買っていたいただいています。そして私が何よりありがたいと感じるのは、後輩すなわち現役の松商生を応援してくださるお気持ちです。

伝統を守りつつ変えるべきは変え、時代の要請に応えられる学校となるよう尽力させていただく所存ですので、今後ともよろしく願っています。

教職員人事のお知らせ

◆退職された先生

足立 修 (硬式野球部監督)

◆新任の先生

塩野崎 寛 (英語)

松山 直弘 (情報)

武井 愛子 (数学)

向山 夏音 (理科)



「松本秀峰中等教育学校」の次世代の教育に向けて

松本秀峰中等教育学校

第4代学校長 宗 像

諭

日頃より、本校の教育活動にご理解とご支援を頂戴しておりますことを、教職員を代表して御礼申し上げます。また、校友会会報にて、本校の教育活動を紹介いただける機会をいただきましたことに、改めて感謝申し上げます。

私は、大学院を卒業後、約10年間、民間の教育機関(学習塾)にて、生徒の学力向上のために尽力してまいりました。学習塾は、目的を同じくする生徒たちの集団でもあり、また時代的にも難関大学への進学こそが、人生の「ゴールデンチケット」であるという風潮でしたので、より高みを目指して学力指導を行ってまいりました。同時期に、様々な部署の責任者として、人事・労務・会計・広告教務をはじめとする運営管理を一通り経験し、また新規市場開拓・M&A・広告戦略など、交渉事なども経験いたしました。その後、学校教育にご縁をいただき、学校改革や経営戦略に携わったことが、私の原点となっており、また、これらの経験を本校の学校運営に役立て、さらに良い教育環境を作り上げてまいります。

それらの経験から、「生徒のために」ということを信念とし、次世代に求められる教育を、ご縁をいただいた学校(広尾学園・ザベリオ学園・開智日本橋学園・神田女学園)で実践してまいりました。当時は、理解者も少なかったのですが、振り返ってみますと、全国でも評価をいただけた学校にすることができましたことで、多少なりとも現代の教育界の礎になっている手ごたえを感じております。

ロレア教育・探究型学習のスキーム作り・多言語教育の実践・海外の高校を卒業し、2つの卒業資格を得られるダブルディプロマプログラムなどは現在では多くの学校で一般的になっており、本校でも次世代を見据えて、地域で求められる教育を取り入れてまいります。その始めとして、圧倒的基礎学力と英語力を高めること、様々なキャリア教育を行い人間味のある生徒を育成します。松商学園全体には、他校にはない地域に根差した「伝統」があります。本校は開校14年目を迎える若い学校ですが、次世代教育を進めるにあたって、「伝統」の裏付けは大きな支えになってまいります。諸先輩方が培ってきた教育を大切に守り、大きく学ばせていただきながら、「革新」的な教育を組み合わせてまいります。本校の優位性、松商学園がご支持いただいている教育活動を磨き上げて、県内はもちろんのこと、全国レベルでご支持いただける学校へと改革を進めてまいります。

最後に、1日も早く、松本の地になじみ、松本人として、お迎えいただけるように、地域の方との交流を大切に半年を過ごしました。地域の飲食店を数多く訪問させていただき、食生活には慣れたまいました。が、地元で長年開業している飲食店のご主人に「松本の冬を越さないうちは認めない」と言われておりますので、まずは今年の冬を過ごし、誇り高い伝統をまとう松商学園の一員として、校友会の諸先輩方にもお認めいただけますよう、引き続き尽力してまいります。本校並びに私へのご指導とご鞭撻を、何卒よろしく申し上げます。

令和5年 総会

令和5年5月20日(土)午後2時00分よりホテルブエナビスタにおいて、令和5年松商学園高等学校校友会総会及び、校友会創立100周年記念式典・祝賀会が多数のご来賓と校友のご出席をいただき盛大に開催されました。令和4年度決算・令和5年度予算・令和5年度事業計画につき承認されました。次のとおりご報告いたします。



令和4年度決算報告書・令和5年度予算書

決算：自 令和4年4月1日・至 令和5年3月31日
 予算：自 令和5年4月1日・至 令和6年3月31日

【入会金会計(終身会計)】

収入 (単位：円)		
科 目	R4年度決算額	R5年度予算額
前年度繰越金	12,596,174	14,406,417
入会金(在校生)	9,338,000	9,120,000
入会金(卒業生)	150,000	200,000
預金利息	125	100
合 計	22,084,299	23,726,517

支出 (単位：円)		
科 目	R4年度決算額	R5年度予算額
一般会計へ繰出	7,557,882	11,500,000
入会金返金	120,000	200,000
振込手数料	0	1,000
次年度繰越金	14,406,417	12,025,517
合 計	22,084,299	23,726,517

【一般会計】

収入 (単位：円)		
科 目	R4年度決算額	R5年度予算額
前年度繰越金	384,352	700,807
維持年会費	758,000	700,000
総会費	0	600,000
預金利息	0	0
校友の店入会金	5,000	0
校友の店更新料	0	400,000
雑収入	546,000	500,000
入会金(終身会計)繰入	7,557,882	11,500,000
合 計	9,251,234	14,400,807

支出 (単位：円)		
科 目	R4年度決算額	R5年度予算額
総会費	71,500	1,400,000
会議費	136,982	400,000
会報発行費	2,541,882	3,000,000
委員会活動費	93,323	250,000
組織活動費		
支部助成金	440,000	600,000
連携・支援事業助成金	41,484	300,000
校友の店HP作成料		200,000
特別活動奨励金	723,000	1,500,000
記念品費	360,000	360,000
慶弔費	147,539	350,000
事務委託費	960,000	960,000
事務局費	127,702	300,000
通信費	355,279	400,000
旅費交通費	10,000	30,000
リース料	13,860	13,860
振込手数料	39,314	50,000
連合会負担金	80,000	80,000
校友会奨学金	1,731,862	2,700,000
事業費	0	1,000,000
予備費	676,700	506,947
次年度繰越金	700,807	0
合 計	9,251,234	14,400,807





校友会支部・学年会活動報告

◆ 支 部 ◆

令和 4 年

6月18日 京浜校友会総会/
京浜校友会創立100周年式典
日本教育会館

6月25日 松商南信会総会 割烹 仙岳

9月 7日 島立支部一代表者会議 島立地区地域づくりセンター

校友会役員一覧 ※()は卒業回

会 長 中平 寿文(67)

監 事 小川 博通(57) 中原 信一(59) 太田 昌孝(61)

副 会 長 横山 正志(75) 丸山 正芳(72) 田内 光一(69)
山田しげ子(68)

幹 事 長 赤羽 勝巳(82)

副 幹 事 長 古川 誠(85) 荒井 達雄(86) 寺島 公栄(72)
手塚 貴雄(82)

事 務 局 長 小山 直子(75)

副事務局長 井口 利恵(83) 丸山 新吉事務長 百瀬 秀俊教諭

総務企画委員会 木澤 勝誠(90)(副委員長)
田原利加子(84) 倉科 勝啓(93) 丸山 俊樹(91)

事業活動委員会 恩田 弘志(70)(副委員長)
伊藤 昌志(81) 太田 亮三(101) 鈴木麻衣子(90)

組織活動委員会 平林 孝一(83)(副委員長)
敦森 弘子(85) 丸山 明男(86) 竹淵 雅樹(102)

女性委員会 小澤さゆ子(75)(副委員長)
原 登美子(71) 石川 信恵(86)

令和 5 年度 事業計画

4月	松商学園高等学校入学式・開校記念式典 会計監査 三役会 組織活動委員会 事業活動委員会
5月	事業活動委員会 女性委員会 常任役員会・学年代表幹事・支部長との合同会議 令和4年度定期総会 5月20日(土) 松商校友会創立100周年記念式典 総務企画委員会 第3回MBC情報交換会
6月	校友会役員と学校側(校長・教頭・事務長)との第1回懇談会 三役会
7月	常任役員会 組織活動委員会 事業活動委員会(ゴルフ大会) 全国大会出場選手特別活動奨励金・校友会奨学金授与式 松商祭への協力
8月	組織活動委員会 事業活動委員会(ゴルフ大会／校友会報) 女性委員会(松商祭)
9月	第28回松商校友会ゴルフ大会開催(穂高CC) 9月2日(土) 事業活動委員会 女性委員会
10月	三役会 事業活動委員会(校友会報発行) 総務企画委員会
11月	三役会 常任役員会・学年代表幹事・支部長との合同会議 校友会選出学校法人評議員との懇談会 総務企画委員会 第4回MBC情報交換会 松本マラソンへの協力
12月	三役会 全国大会出場選手特別活動奨励金・校友会奨学金授与式
R6 1月	常任役員会
2月	校友会役員と学校側(校長・教頭・事務長)との第2回懇談会
3月	事業活動委員会 総務企画委員会 校友会選出学校法人評議員との懇談会 卒業生への記念品贈呈(証書ホルダー) 全国大会出場選手特別活動奨励金・校友会奨学金授与式

令和 6 年 松商学園高等学校校友会総会のご案内

期 日：令和 6 年 5 月 18 日(土) 総 会：午後 2 時 00 分 懇親会：午後 3 時 30 分
会 場：ホテルブエナビスタ(松本市本庄1-2-1 電話 0263-37-0111)

当番幹事：本郷支部と卒業回数下一桁 9 (69・79・89・99) 回の皆様、
ご協力をお願い致します。

校友会創立100周年記念式典・祝賀会

幹事長 赤羽勝巳(82回卒)

大正4年9月28日の信濃民報に「商業校々友会 松本商業高校にて来月三日社交倶楽部に於いて 校友会開会の由」と短い記事が掲載され、大正10(1921)年4月18日 第25回開校記念日の折に卒業生によって発足した「松本商業学校校友会」が始まりと諸先輩方から教えていただきました。本来でしたら一昨年(2021)の4月18日が創立百年でありましたが、令和3年はご承知の通り新型コロナウイルス感染の真ただ中であり、今年こそ言い続けた中、京浜校友会は佐伯会長のもと創立百周年式典を昨年6月に開催し、高齢化と新入会員の減少を課題に掲げながらも、率先垂範にてあるべく姿を見せていただきました。

何年も前から想い描き言い続けた百周年。令和5(2023)年の今年、念願叶い開催へと漕ぎ着けましたが、その全ては中平会長からの「今年こそ校友会創立百周年記念式典と祝賀会をやる」という一言からでした。この言葉で三役を含めた常任役員32名の精鋭が動き始めたことを昨日の事のように思い出されます。

記念式典・記念事業・記念祝賀会・記念誌・財務・事務局に分けた動く組織作りを意識し、各人の役割と責任そして大切なやる気(モチベーション)を上げるために第1回実行委員会が招集されキックオフとなり、記念祝賀会担当が開催日を5月20日に確定させてからは実行委員会としてのゴールが明確となり「いつまでに、何を、誰が」という言葉をキーワー





校 友

ドに3回の実行委員会と5回の運営幹事会(各担当の事務方会議)を開催し、準備を怠りなく当日を無事に迎えることができました。

百周年記念式典前の時間帯には、校友会の定時総会も開催し、5月20日はコロナ禍が明けリアルで会える嬉しさを十分に満喫できる一日と相成りました。

さて、創立百周年という好機を私たち校友一人ひとりは『温故知新(故きを温ねて新しきを知る)』という言葉のもと、『温故創新』という考え方で新たな百年を創造(人まねでなく、新しいものを自分から作り出すこと)する事が求められるのではないのでしょうか。

いつまでも変わらないものの中に、新しい変化を取り入れることを指す言葉である『不易流行』を心に刻み、今を生きる校友会会員として『変えないといけない事』そして大切な『変えてはいけない事』を意識した校友会活動を行い、次の時代へきちんとバトンを渡す使命をそれぞれが持ち合わせているはずです。中平会長が挨拶で仰った「今回の創立百周年は次の百年に向けてのスタートなのです」の言葉通り、変えないといけない事へ果敢に挑戦し、挑戦し続けたからこそ新たな時代が到来し、挑戦したからこそ変えてはいけない事と出会うこととなるはずです。

学校法人松商学園 松商学園高等学校ここにあり、そして松商学園高等学校校友会ここにありという魅力をもつに地域社会へ魅せつけ、この地域へ還元していくことこそ社会性ある校友会のあるべき姿となるのではないのでしょうか。

終わりに、百周年記念式典に華を添えていただきました来賓の皆様、記念事業にて講師をお受けいただきました窪田文明元教頭先生、そして何よりご参加いただきました校友会会員の皆様に感謝を申し上げます、滞りなく全ての創立百周年事業が終了した旨を報告させていただきます。



令和5年10月吉日
松商学園高等学校校友会の創立100周年事業として、松商学園高等学校へ100万円を贈呈いたしました。



100周年実行委員会

松商学園校友会100年史ダイジェスト

(文中敬称略)

校友会と野球部後援会誕生

大正9年8月9日、甲信野球大会で初優勝。祝賀会の席上、野口金一郎(13回)が後援会、校友会設立を提案。大正10年4月18日、松本商業学校校友会誕生。



大正9年8月 甲信野球大会で長野師範を破り初優勝

念願の全国優勝に校友歓喜

昭和3年8月22日、第14回全国中学校優勝野球大会で、平安中を3対1で破り優勝。8月26日松本に凱旋。校友・市民らが出迎える。昭和11年11月3日、東洋一の新校舎が完成し移転入校式挙行。野口が建築にかかわり、木造建築を実現。



昭和3年8月 全国大会優勝応援団記念写真

片倉同族から校友会経営へ・

新生松商学園スタート

昭和20年8月15日、終戦。翌年松本商業学校復活。昭和21年7月9日、今井五介逝去。10月1日、野口が理事に選任。昭和21年12月、財閥解体により「片倉としては松商を援助することは出来ない。校友会が引き受けなければ県に移管する」と通知を受け、昭和22



昭和23年3月
卒業式に校友会会長挨拶
松商タイムス



松商学園創立70周年記念式典

年4月、片倉同族代表片倉武雄に引受書提出。昭和23年4月1日、財団法人の名称を松商学園とする。

4月26日、松商学園創立五十周年記念式典挙行。昭和26年2月12日、学校法人松商学園設立。野口は常務理事に就任。昭和28年4月28日、松商学園短期大学開学。昭和33年4月20日、松商短期大学同窓会設立。

学校創立60周年から90周年

昭和31年4月1日、「校友の店」発足。昭和41年、青年部、婦人部設置。昭和33年11月1日、創立60周年記念式典挙行。校友会・PTA・松商短大後援会が学園基金贈呈。任務分担のため副会長を増員。

昭和42年11月10日、糸魚川学園長・校長逝去。昭和43年10月20日、創立70周年記念式典挙行。片倉理事長退任し、野口理事長誕生。翌昭和44年4月

22日、野口理事長逝去。

昭和44年6月、校友会と学園理事や後援会役員の兼務をやめる。昭和45年、規約改正し30余の支部を設立。支部対抗野球大会開催。

昭和46年4月18日、校友会設立50周年記念で新校旗寄贈。高校、短大一丸となる松商学園校友会誕生。卒業年次ごと年会費一律3万円。全国大会出場選手激励金贈呈。昭和52年9月28日、松商学園短期大学新校舎竣工式を挙



松商学園創立80周年記念式典

昭和52年2月10日、校友会会報第1号発行。昭和53年11月8日、創立80周年記念式典挙行。「清水ヶ丘の青春」校友名簿発行。講堂兼体育館建設。昭和54年新校舎完成。昭和59年6月、普通教室(3・3階建)・特別教室(理科教室)完成。

昭和63年11月13日、創立90周年記念式典挙行。校友名簿発行、『松商学園九十年史』刊行。支部対抗野球大会・ゴルフコンペ・招待野球・栄光展開催。校歌・応援歌のカセットテープ制作。10月、生徒昇降口・図書館完成。



校 友

総会で、「松商学園高等学校校友会」と「松本大学校友会」の上に「松商学園校友会」を設置。平成18年5月13日、維持年会費制度発足。終身会費は基金とする。



維持年会費制度発足

平成3年4月、春の選抜大会準優勝、8月夏の大会ベスト8。甲子園で7回勝利の校歌を歌う。

校友会の組織改革・維持年会費制度発足
平成14年4月、松本大学開学。松商短大は松本大学松商短期大学と改称。

11月16日、臨時



松商学園創立90周年記念式典

平成30年10月20日、創立120周年記念式典挙行。10月4日、日本初の三冠王



創立110周年記念式典

平成20年10月18日、創立110周年記念式典挙行。6階建て中学校舎建設、木造校舎改築、歴史栄光室開室。平成23年10月28日、木造校舎本館・旧講堂・柔剣道場が国の登録有形文化財に指定。



清水ヶ丘会館建設



木澤鶴人胸像建立

学校創立100周年から120周年
平成10年10月17日、創立100周年記念式典挙行。特別教室棟建設、清水ヶ丘会館建設。『松商学園史』発刊、木澤鶴人像建立、校友会名簿発刊、栄光記念展開催。

卒業30周年同窓会を開催し、旧交を温め後輩への奨学基金贈呈。「伝統の鍵」を次年度の学年に渡す行事継続。



青年部MBCの活躍



女性委員会の多彩な活動

平成29年4月1日、校友の店の復活。青年部によるMBC（松商学園校友会ビジネスコミュニティ）の加盟店募集。女性委員会は、ハンドベル演奏、松商祭での綿あめ、松本マラソンボランティア、料理や手芸を通して、会員相互の交流。



生徒を励ます奨学金贈呈

中島治康(29回)の胸像建立。『信州私学の源流』刊行。

青年部・女性委員会・30周年・還暦・古希同窓会

松商学園校友会創立100周年を祝う
令和3年11月6日、松商南信会創立100周年記念式典を諏訪市で挙行。令和4年6月18日、京浜校友会創立100周年記念式典を東京教育会館で挙行。令和5年5月20日、松商学園高等学校校友会創立100周年記念式典挙行。

元松商学園高等学校教頭 窪田文明



卒業30周年記念式典・同窓会



還暦同窓会

令和4年3月12日、90回生の卒業30周年記念式典挙行。

平成22年6月5日、第67回卒業生が第1回還暦同窓会を開催。令和5年2月25日、79回生学年還暦同窓会開催。平成29年7月8日、65回生の「古希の祝」同窓会開催。平成30年2月17日「松商67回卒業50周年記念同窓会」開催。令和4年9月3日、第28回松商学園高等学校校友会ゴルフ大会開催。

松本大学松商短期大学部開学70周年 松本大学大学院開設10周年

地域の「知的資源」として更なる飛躍発展をめざす

おかげさまで、松本大学松商短期大学部開学70周年、松本大学開学20周年、松本大学大学院開設10周年の年を迎えました。これまでの発展にご尽力を賜りました関係各位の皆さまには厚く御礼申し上げます。現在では、約2300名の学生が在籍し、総合経営学部、人間健康学部、教育学部、短期大学部、大学院を擁する「総合大学」として、多岐にわたる分野で活躍する人材を輩出しています。松本大学松商短期大学部は、古くから「就職の松商」として知名度は広範に及び、卒業生は県内を中心に企業の皆様から高い評価をいただいております。また、松本大学は開学当初より、「地域立大学」として地域社会の発展や活性化に寄与し、松本大学大学院は、より高度な専門性を有する人材養成に努めています。本学の基本理念である「地域貢献」を柱に、地域の「知的資源」としてその価値を積極的に発揮し、独自色と話題性に富む高等教育機関として更なる飛躍発展をめざしてまいります。

2023年9月24日、周年の節目を祝う記念式典を第一体育館で執り行いました。当日は、学生・学園関係者を含め約400名の方にご出席いただき、丸山律夫理事長の式辞では「長い歴史と伝統を基盤として、高等教育機関と中等教育機関を併せ持つ学校法人としての強みを活かし、皆様のご期待に沿えるように、一層の努力を続ける」と述べ、続いて菅谷昭学長は「式典を新たな起点とし、建学精神である『自主独立』の下、今後も地域貢献を基本とするミッションをぶれることなく守り抜く」と決意を力強く表明しました。

また周年を記念して、松本大学同窓会より教育拡充資金として500万円、松本大学後援会より施設拡充資金として500万円の目録を贈呈していただきました。

記念式典および記念講演会に続いて、松本市ホテルブエナビスタにて記念パーティーを実施し、普段お話しできない方々と交流を深めることができ、大変盛況のうちに終了しました。

今後も大学を中心としたつながりを大切に、次の10年、20年先に向けて新たな道を切り拓いてまいります。式典の挙行に際しご協力をいただきました関係各位、地域の皆さまに御礼を申し上げます。

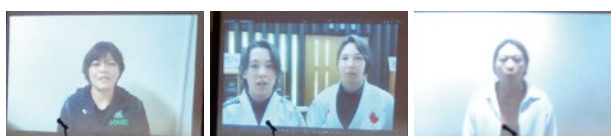




柔道部創部100周年までの経緯と

記念式典・祝賀会挙行

松商学園柔道部が創部100周年を迎えたことを祝い、令和5年10月7日(土)に、ホテルモントーニユ松本に於いて、丸山理事長・長野校長・青島法人事務局長・中平校友会長・横山副会長・赤羽幹事長に長野誠心館道場村山良治師範(長野県柔道連盟名誉会長)をはじめ多くの柔道関係者及びご来賓をお迎えし、柔道部卒業生に現役柔道部員と保護者の総勢80余名にて、「松商学園柔道部創部100周年記念式典祝賀会」が盛大に催されました。式辞に続き、ご来賓のご祝辞を頂き、新旧の監督のご挨拶



の他、世界選手権に優勝した堀川恵さん(旧姓津金113回生)・出口クリスタさん(113回生)に世界選手権出場の出口ケリーさん(116回生)・皇后杯全日本女子柔道選手権出場の小野華葉恵さん(114回生)の4名からビデオメッセージを頂き、祝宴の後に校歌斉唱と万歳により柔道部の活躍を祈念してお開きとなりました。100周年の

記念品として、歴代の柔道部員の名前を木札に記し、それを掲げる名札掲示板2台を贈呈しました。一方、柔道部100年の歴史を記載した記念誌も窪田文明先生のご教導に、OB・OGのご支援を頂き、(株)成進社印刷様の特段のご協力により242頁の豪華版を作成することができました。

松商学園は、明治31年木澤鶴人によって「私立成成学会」が上土の地に創立されて以来125年となります。大正2年6月に校舎が埋橋に移転し、「松本商業学校」と称されていた大正11年9月に柔道が正科となり、同年11月に嘉納治五郎による講演会が公会堂にて開催され柔道熱が高まってきた翌年の大正12年4月に、22回生を最上級生とした部員14名にて「松本商業学校柔道部」が創部されました。実に学校創立以

来25年目の時でした。初の柔道場は埋橋校舎の北西の片倉の地(現在のイオンモール空庭)に2棟の寄宿舎を挟んだ中に修道館が建てられました。ここで修練を積んだ柔道部は、野球部が昭和3年8月全国優勝を果たし、陸上競技部が昭和4年11月に800メートルリレーで全国3連覇したのに続け、昭和5年5月に國學院大學主催の「第5回全国中等学校柔道大会」において関東地方の雄30余校の中で見事に松商柔道部初の全国優勝を成し遂げました。昭和11年11月に東洋一と言われる県町校舎に移転し、柔道場も当時日本一と評された豊島師範の柔道場を模し

た105畳の立派なものが造られ、稽古に邁進しておりました。ところが昭和20年軍事を一掃するということから連合国軍最高司令官総司令部(GHQ)の指令によって、文部省から出された「柔道、剣道等の武道を禁止する通達」により学校から武道が無くなってしまいました。昭和23年頃から柔道同好者により、倉庫に畳を敷き、埃の中で密かに稽古をしていました。柔道部が正式に復活したのは、昭和27年4月よりで、学校の柔道場はタイプ室となっており使えず、第31回柔道部卒業の樽沼次男先生の弘道館博沼道場にて稽古することになりました。その後、昭和47年3月松商学園高等学校に105畳の柔道場が復元され、その道場は令和4年8月に124畳に拡張され現在に至っております。

この間、高校在学中に高校日本一や全日本大会での優勝者、グランドスラムで世界一の選手を輩出する傍ら、社会人になってからも世界選手権での優勝者も活躍しております。

一方、監督も初代 篠原孝義先生、2代 中野源三郎先生、3代 樽沼次男先生、4代 一之瀬勝弘先生、5代 山口泰志先生、現在はい手塚裕司先生の各先生方に引き継がれて参りました。そしてこの100年の伝統を引き継いで参りました部員は約600名に及びます。

今後、柔道部が校友の皆様方のご支援とご指導を頂き、益々の活躍を期待します。

第29回 松商学園 校友会ゴルフ大会



令和5年9月2日(土)、第29回松商学園校友会ゴルフ大会が名門コース穂高カントリークラブにて晴天の中開催されました。

学校法人松商学園丸山律夫理事長、松商学園校友会中平寿文会長をはじめ126名のご参加をいただきました。しばらくコロナ感染問題で自粛していましたが、会場での成績発表も無事盛大に開催することができました。

昨年に引き続き、ナビゲーションシステムののおかげで、当初予定の9ホールから18ホールでの集計もスムーズに行われ表彰式も一時間で終了できました。昨年の28回より一層若い世代の参加者が増え、セルフプレーによるリーズナブルなプレイも定着してゆきそうな感じがします。

来年も今年以上に若い校友に多数参加いただき校友会をリードして行ってもらえれば嬉しい限りです。

ゴルフパートナー 松本西店様の協賛い

ただいたINコース12番のショートホールのワンオンチャレンジでは10万円のホールインワン賞の獲得者はありませんでしたが「学校教育支援」のためのチャリティとして多くのご参加をいただきました。

個人戦で堀内朋孝さん優勝 団体戦で塩尻支部、学年対抗戦で65回卒の皆さんが優勝されました。

「校友会会長杯」松商学園理事長杯」をはじめ大型テレビ、ゴルフバッグなど多数の協賛者からの商品が授与されました。(下記協賛一覧参照)

来年はMBCの会員の方々にも自身のPRも兼ね積極的に協賛に参加いただけたら校友会の発展に相乗効果が期待できるのではないかと思います。

当日ご参加いただいた関係者各位をはじめ事業活動委員会・校友会女性委員会・総務委員会・組織委員会の皆様、多くの協賛をいただきました校友会の会員・企業の皆様に心より感謝いたします。

次回30回大会は、令和6年9月7日(土)穂高カントリークラブにて予定しております。

本年にもまして多くの皆様のご参加をいただき、今年にも増して楽しい表彰式も行える様な新たな工夫をしていきますので、絶大なるご支援ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

松商学園校友会
事業活動委員会副委員長

恩田 弘志(70回卒)

成績

個人戦(参加126名)		優勝	準優勝	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
堀内朋孝	92回	八田奈津江	86回	佐藤古寿	65回	塩原丞	65回	唐木学	90回	下里英文	豊科72回
塩尻支部	74回	興哲夫	74回	千葉智弘	塩尻90回	富沢成雄	77回	宮島治美	64回		

団体戦(学年対抗)		優勝	準優勝	第3位
65回卒	65回卒	68回卒		



協賛者一覧(敬称略)

学校法人松商学園 理事長	丸山律夫
松商学園高等学校校友会 会長	中平寿文 67回
学校法人松商学園 常務理事	岩瀬道男 73回
学校法人松商学園 常務理事	坪田明男 58回
松本大学同窓会	
松本大学同窓会 会長	小島恵子 短卒
松商学園高等学校校友会 幹事長理事	赤羽勝巳 82回
学校法人松商学園 理事	武田善彦 70回
学校法人松商学園 理事	山崎信市 短卒
学校法人松商学園 法人事務局長	青島金吾 短卒
学校法人松商学園 評議員	高山一栄 56回
松商野球部後援会 会長	澤田宗雄 61回
松商学園高等学校校友会 副会長	山田しげ子 68回
松商学園高等学校校友会 副会長	田内光一 69回
松商学園高等学校校友会 副会長	丸山正芳 72回

松商学園高等学校校友会 副会長	横山正志 75回
食事処 くろ門	宮坂吉和 66回
㈱恩田地建	恩田弘志 70回
㈱小山はかり工場	小山直子 75回
㈱ヒューテック	伊藤昌志 81回
スナック 零	大澤千秋 82回
大伸土木㈱	古川 誠 85回
㈱笠原工務店	笠原建之 85回
㈱コクエイ	荒井達雄 86回
五光建設㈱	太田亮三 101回
ゴルフパートナー松本西店	小石雅之 101回
穂高カントリークラブ	
㈱信濃グランセローズ	
㈱第一工務店	

団体戦(支部対抗)		優勝	準優勝	第3位
塩尻支部		今井支部		豊科支部



学校の紹介

商業科の紹介

商業科で一人1台タブレットPCの利用を開始して3年目となり全員が保有する状態となりました。校内ほぼ全域がWi-Fi対応になったため普通教室でもPCを必要とする学習が可能となり、以前のように情報処理検定前に検定学習のためPC教室が順番待ちになることもなくなりました。ホームルームや家庭学習など日々の生活の様々な面でPCの活用を推進しています。

特進コースの紹介

他コースと同様に6時間目終了とともにクラブ活動参加を可能にする特進改革をおこなって5年になります。一人1台タブレットの保有も5年前にいち早く開始し、ほぼすべての授業での活用が定着しています。多くの生徒たちが勉強にも課外活動にも邁進しています。難関大学合格を目標にしつつも、英会話トレーニングや探究活動を行うことで受験勉強だけに留まらない学力の養成に努めています。

文理コースの紹介

文理コースは現在全学年において5クラスずつあり、全校39クラスのうち15クラスを占める最多勢力になっています。1年次に0時間目を週3日履修した後、2年次からは各自の生活スタイルや軸足をどこに置きたいのかによって文Ⅰ系、文Ⅱ系、理系の3種の中から自分に合った類型を選択し多様な進路の実現を目指しています。日々意欲的に学習に、また部活動や生徒会活動に取り組み生徒が大勢います。

総合コースの紹介

スポーツに特化したコースとしてより特徴的に再スタートして3年目を迎えました。スポーツ脳を鍛えるライフキネティック、相澤病院や信大病院との提携による心身のコンディショニングなども定着しつつあります。「専攻体育」の授業はあえて2時間続きとし、運動にかかわる専門的知識(トレーニング論、栄養学、スポーツ心理学など)を理論と実践を組み込みながら実施しています。基礎学力をしっかりと身につけた一流アスリートの輩出を目指しています。



スポーツセンター活動報告

〈体組成管理〉

全校生徒がスマホで体重や筋肉量、体脂肪率などの管理を行えるタニタのシステムを導入し健康増進や体力向上の一助となる取り組みを行っています。

〈医科学連携〉

・相澤健康スポーツ医科学センター

(JAMS)

総合コース220名のコンディショニングチェックを実施し、今年度からスクールトレーナー制(全国でも数校しかないサポート体制)を導入、月2回程度学校にて生徒のコンディショニングサポートを実施していただいております。

・信州大学病院ジュニアスリート外来

総合コース新入生を対象に血液検査を実施、低栄養や疲労の蓄積によるオーバートレーニング症候群などのスクリーニング、そして担当の師田医師により「健康的なスポーツ活動」について講義をしていただきました。

〈部活動の科学的なアプローチ〉

フィジカル測定

科学的な分析によりそれぞれのフィジカルパフォーマンスを測定し、オフ

シーズンの成長を図る取り組みです。
(S-CAD Eフィジカル測定)

高大連携〈出張講義〉

立教大学スポーツウェルネス学部(2023年度学部新設) 学部長沼澤秀雄教授による「スポーツウェルネスについて考える」

慶応義塾大学体育研究所特任助教山口翔大氏(本校普通科総合コース2011年度卒業)による「測定データの活用とスポーツ科学について」

外部機関と連携・協力のもと、松商学園でしかできない体験や学びからスポーツや健康について多角的に捉え競技力の向上のみならず、将来のステージにつながる活動を実践しています。
引き続き校友の皆様のご支援ご協力をよろしく願います。

2024年3月8日(金)

スポーツフェスティバル(校内行事)
2024年3月9日(土)

クラブ公開日(一般開放・詳細は今後SNS、HP等で発信予定)



教育拡充募金サイト





特進コース・文理コースの取り組み

特進コース

特進コースでも部活動に参加できるようになって6年目。硬式野球部やサッカー部をはじめ、多くの生徒が部活動に参加するようになりました。さらに近年では、校外の活動にも積極的に参加する生徒も増えてきています。

第7回全国高等学校教育模擬国連大会

特進コース1年の15名、文理コース1年の2名が、8月に東京で行われた大会に参加しました。



模擬国連とは、生徒が各国の大使になりきり、実際の国連の会議を模擬する活動です。大会に向けて、東京大学大学院生を招いた学習会を開き、しっかりと準備をして臨みました。

会議では、国際社会としての問題解決に貢献するために、演説や交渉を行いました。同世代の全国の高校生たちと、議論をしながら一つのものを作り上げるといふ、貴重な経験ができました。

ロールス・ロイス

サイエンスキャンプ2023

ロールス・ロイス社はSTEM教育に力を入れており、今回は、オリジナルホバークラフトの開発を通してエンジニアリングを学ぶサイエンスキャンプでした。

本校からは特進コース1年生の3名



で参加しました。予選では全国の12チーム（SSH認定校、高等専門学校、工業大学附属校も参加）で、運搬能力と電力消費量の少なさを競いました。強

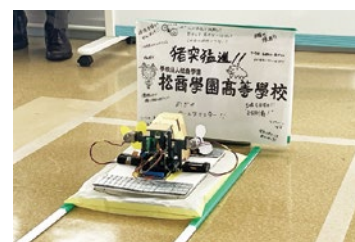
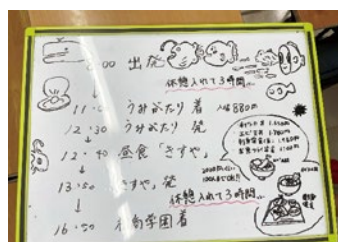
豪校ばかりでしたが、1位で予選を通過し、決勝大会に進むことができました。

横浜で行われた決勝大会では、センサーの不具合で機体が正常に動かないというトラブルに見舞われましたが、競技開始直前まで諦めずに問題解決しようとする生徒たちの姿が印象的でした。最優秀賞は逃しましたが、今後の生徒たちの活躍に期待したいと思います。

文理コース

遠足

今年度の1年文理コースに関しては、生徒主導で遠足場所を決定しました。各クラスの中で、いくつかのグループに分かれプレゼンテー



ションを行い、そのプレゼンをもとに行先を決めました。高校生になつて間もないころだったため、親睦を深める良いきっかけとなりました。

キャンパスツアー

夏休みを利用して、1年文理・特進から希望者を募り、東京理科大学と中央大学へのキャンパスツアーを行いました。本校卒業生で、現在右記の大学に進学している先輩から直接話を伺えたため、進学意識を高めることができました。



部活紹介

◆弓道部

3年22名、2年34名、1年30名の84名で週6日、弓道場で「繋ぐ射」を目指し日々研究と精神修養を行っています。弓道の相手は動かない的です。自分自身と向き合い、仲間との協力を心がけています。6月の長野県高等学校総合体育大会では女子団体戦では昨年度同様2位となり全国への切符は逃しましたが、個人では全国大会出場、また鹿児島国体本國体の切符を得ること



◆剣道部

ができました（女子では初）。来年こそは団体で全国大会出場を果たしたいと一同燃えています。



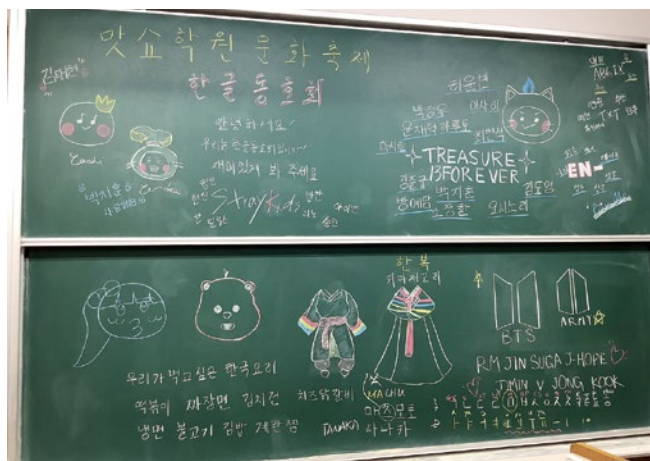
3年9名、2年9名、1年3名の21名で、全国大会を目指し、日々精進しています。

今年度のインターハイをかけた決勝で、女子団体では大将戦までもつれ込む接戦でしたが、惜しくも準優勝で全国を逃しました。男子の団体も全国選抜大会長野県予選会では3位であと一步というところです。大会で得た学びを活かして、これからも稽古に励んで

◆ハングル同好会

まいります。ご声援の程、どうぞよろしくお願いいたします。

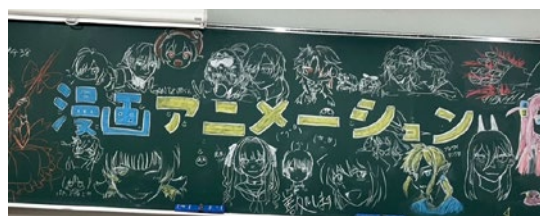
2年11名、1年13名の計25名で活動しています。週1回、韓国語の勉強や韓国の高校生との交流を行っています。家庭科室で韓国料理を作ることもあります。松商祭ではK-POPのダンスを踊ったり、韓国のグッズを展示したりしました。中には韓国語スピーチ大会に出る部員や韓国語検定を受ける部員もいて、幅広い活動を行っています。韓国が好きで人であれば誰でも入部は大歓迎で、2年生以降の入部や年度途中の入部も受け付けています。



◆漫画アニメーション同好会

1学年2人、2学年14人で月に1回程度、視聴覚室にて活動しています。クイズ大会を開催したり、オリジナルグッズを作ったり、おすすめ漫画の交換会をしたり、名場面の再現をしたりと活動は多岐にわたります。しかし、当同好会の一番の目的

は、共通の趣味を持つ友人との出会いの場を提供する事です。実際、活動を通して学年・性別・コースを超えて交流が行われています。また毎年、全員参加で部誌を制作しているので学園の思い出を形に残すことも行っています。





松商学園高等学校 令和4年度卒業生進路状況

進路の大別

(人)

区 分		就職者	進学者	その他 (浪人・家居・海外)	卒業生数
科 別	男	0	21	1	22
	女	4	57	1	62
普通科	男	6	162	20	188
	女	1	156	5	162
計		11	396	27	434

進学者の内訳

(人)

区 分		四年制大学	短期大学	専修学校	計
科 別	男	13	1	7	21
	女	17	16	24	57
普通科	男	142	4	16	162
	女	107	21	28	156
計		279	42	75	396

就職先の内訳

(人)

区 分		業種別								地域別			
		金融・保険	運輸・通信	販売・商事	生産	サービス	公務・公共	その他	計	管内	県内	県外	計
科 別	男								0				0
	女	1			1	1		1	4		4		4
普通科	男		1	1	1		2	1	6		6		6
	女				1				1		1		1
計		1	1	1	3	1	2	2	11	0	11	0	11

割合で見る進路状況

		卒業生数 (人)	大学進学率 (人数)	短大進学率 (人数)	専修学校進学率 (人数)	合計進学率 (人数)	就職率 (人数)	進路確定率 (人数)
商業科	男	22	36% (30)	20% (17)	37% (31)	93% (78)	5% (4)	98% (82)
	女	62						
	計	84						
普通科	男	188	71% (249)	7% (25)	13% (44)	91% (318)	2% (7)	93% (325)
	女	162						
	計	350						
合計	男	210	64% (279)	10% (42)	17% (75)	91% (396)	3% (11)	94% (407)
	女	224						
	計	434						

(株)佐藤ボデー製作所 佐藤古寿 (65回卒) 0263-25-4832	中国料理 百老亭 出井健太郎 (95回卒) 0263-32-4220	(株)田内工務店 田内光一 (69回卒) 0263-58-2275	(有)樽木野 吉澤麻斗 (105回卒) 0263-47-4741
(株)サンユー製作所 百瀬俊雄 (54回卒) 0266-28-6563	サン・フーズ(株) 堤良一 (92回卒) 0263-48-7411	穂高カントリークラブ 小林清 (67回卒) 0263-83-2778	(有)ミヤサカ印刷 宮坂勲 (短15期卒) 0263-47-3017
(株)サンプロ 青柳真珠 (117回卒) 0263-85-4636			

合格大学	
国立大学 信州大学(7) 長野県看護大学 諏訪東京理科大学(2) 長野大学 長野県立大学(3) 山形大学 茨城大学 群馬県立女子大学 群馬県立女子大学 東京学芸大学 新潟県立看護大学(2) 富山大学(2) 石川県立大学 山梨県立大学 山梨県立大学 静岡大学(2) 大阪大学 防衛大学校 私立大学 北翔大学 北海道文教大学 星槎道都大学(2) 流通経済大学 国際医療福祉大学 高崎商科大学 上武大学 高崎健康福祉大学 群馬医療福祉大学 日本医療科学大学 東京国際大学(2) 城西大学 獨協大学(3) 文教大学(4) 平成国際大学 女子栄養大学 明海大学(3) 江戸川大学 神田外語大学(2) 国際武道大学(2) 淑徳大学 城西国際大学 千葉経済大学(2) 千葉工業大学(4) 千葉商科大学 中央学院大学(2) 帝京平成大学(2) 秀明大学	東京成徳大学 文京学院大学 目白大学(2) 東京医療保健大学 亜細亜大学(4) 青山学院大学(6) 桜美林大学(4) 共立女子大学(3) 杏林大学 工学院大学(3) 國學院大学 国際基督教大学 国士舘大学(2) 駒澤大学(5) 芝浦工業大学 順天堂大学(2) 上智大学 成蹊大学(4) 専修大学(9) 大東文化大学(4) 拓殖大学 多摩大学 玉川大学(2) 中央大学(9) 津田塾大学 帝京大学(10) 東海大学(2) 東京経済大学(7) 東京女子医科大学 東京農業大学(2) 東京薬科大学(2) 東京理科大学 東洋大学(28) 二松学舎大学(2) 日本大学(9) 日本歯科大学(2) 日本女子体育大学 日本体育大学(7) 文化学園大学 法政大学(4) 武蔵野大学(4) 明治大学(5) 明治学院大学(5) 明星大学(5) 立教大学 立正大学 早稲田大学 産業能率大学(4) 帝京科学大学 神奈川大学(8)
関東学院大学(6) 洗足学園音楽大学 フェリス学院大学 湘南医療大学 新潟医療福祉大学(8) 新潟薬科大学(2) 新潟青陵大学 金沢工業大学(8) 北陸大学 金沢学院大学 福井工業大学 山梨学院大学(6) 健康科学大学(6) 松本看護大学(5) 佐久大学(2) 松本大学(41) 松本歯科大学 清泉学院大学(5) 長野保健医療大学(4) 岐阜協立大学 岐阜聖徳学園大学 中京学院大学 岐阜医療科学大学 静岡産業大学 愛知学院大学(3) 愛知工業大学 愛知産業大学(2) 金城学院大学 大同大学 中京大学(6) 中部大学(2) 名古屋外国語大学 名古屋学院大学(6) 名古屋商科大学 日本福祉大学(3) 名城大学(2) 東海学園大学 名古屋文理大学(2) 人間環境大学(2) 京都美術工芸大学 京都精華大学(2) 同志社大学 同志社女子大学 佛教大学(8) 立命館大学(3) 龍谷大学(4) 大阪経済法科大学 大阪芸術大学(2) 追手門学院大学(2)	関西大学 近畿大学(5) 四天王寺大学(3) 摂南大学(6) 関西学院大学(2) 甲南大学(2) 神戸女学院大学 天理大学 奈良大学 岡山理科大学 倉敷芸術科学大学 九州共立大学
合格短大	
公立短大 大月短大(2) 私立短大 千葉経済大短大 実践女子短大 東京立正短大 上智大短大 鶴見大短大 新潟青陵大短大 大垣女子短大 平成医療短大 名古屋女子大短大 京都経済短大 松本大松商短大(14) 松本短大(8) 飯田女子短大(4) 上田女子短大 信州豊南短大 清泉学院短大	関西大学 近畿大学(5) 四天王寺大学(3) 摂南大学(6) 関西学院大学(2) 甲南大学(2) 神戸女学院大学 天理大学 奈良大学 岡山理科大学 倉敷芸術科学大学 九州共立大学
合格専門学校	
JR東京総合病院高等看護学園 アップルスポートカレッジ イムス横浜国際看護専門学校 つくば国際ヘルス専門学校 横浜日建工科専門学校 岡学園トータルデザインアカデミー 鎌倉早見美容芸術専門学校 京都美容専門学校 窪田理美容専門学校 国立音楽院 尚美ミュージックカレッジ専門学校 昭和医療技術専門学校	松本看護専門学校(3) 松本歯科大学衛生学院(10) 松本理美容専門学校(4) 信州スポーツ医療福祉(3) 信州リハビリテーション専門学校(2) 信州木曽看護専門学校 新潟医療技術専門学校(2) 諏訪中央病院看護専門学校 専門学校ESPエンタテインメント東京 専門学校東京ビジュアルアーツ 専門学校西日本アカデミー 専門学校未来ビジネスカレッジ(2) 早稲田美容専門学校(2) 大原スポーツ公務員専門学校(2) 大原学園専門学校(2) 大原簿記情報ビジネス 医療福祉専門学校松本校(2) 大阪航空専門学校 中央工学校OSAKA 中日美容専門学校 長野医療衛生専門学校 長野救命医療専門学校(3) 長野県福祉大学校 辻調理師専門学校 東京エープロプログラミング&会計専門学校 東京こども専門学校 東京ビューティー&ブライダル専門学校 東京ベルエポック美容専門学校 東京リゾート&スポーツ専門学校 東放学園音楽専門学校 東洋公衆衛生学院 藤沢市立看護専門学校 日本外国語専門学校 日本工学院専門学校(3) 日本工学院八王子専門学校 富山調理製菓専門学校 名古屋ビューティーアート専門学校 高山美容専門学校
就職内定先	
長野県警(1) 北アルプス広域消防(1) セイコーエプソン(株)(2) キッセイ薬品工業(株)(1) (株)長野銀行(1) 中部電力パワークリッド(株)(1) YKKAP(株)関東信越支社(1) JRR東日本旅客鉄道(株)(1) 癒し処 倉田屋(1) 松本山雅FC(1)	

(株) 恩田地建 恩田弘志 (70 回卒) 0263-51-0055	旬彩小料理 満まる 増田崇宏 (99 回卒) 0263-36-0802	(有) 小山はかり工場 小山恵嗣 (75 回卒) 0263-25-3740	(有) 中平工業 中平寿文 (67 回卒) 0263-47-0006
(有) 佐藤保険事務所 0263-47-7500	(株) 小石興業 小石雅之 (101 回卒) 0263-92-3092	(有) 彩和会 丸山正芳 (72 回卒) 0266-73-5383	(有) エス・エヌ 服部公威 (70 回卒) 0263-88-2780



令和6(2024)年度 入学者選抜概要

■試験区分と日程および募集人員

募集人員：420人〔普通科 340人、商業科 80人〕

区 分	推薦入試				一般入試	
	【学校長推薦】			【自己推薦】	A日程	B日程
	普通科推薦	商業科推薦	クラブ推薦	併願推薦		
インターネット登録期間	令和5年12月8日(金)～令和6年1月12日(金)				令和6年1月19日(金)～2月9日(金)	令和6年3月19日(火)・20日(水)
出願書類提出期間	令和6年1月10日(水)～12日(金)				令和6年2月7日(水)～2月9日(金)	令和6年3月20日(水)
選 抜 日	令和6年1月16日(火)				令和6年2月14日(水)	令和6年3月20日(水)
合格発表	令和6年1月23日(火)				令和6年2月28日(水)	令和6年3月20日(水)
入学手続締 切 日	令和6年1月26日(金)				令和6年3月1日(金)	令和6年3月21日(木)
出願資格	令和6年3月卒業見込み			令和6年3月卒業見込み／過年度卒業生		
	長野県内		地域制限なし	長野県内	地域制限なし	
出願条件	専 願			併 願	普通科：専願／併願 商業科：専願	専 願
出願基準	あ り				な し	あ り
募 集	特進コース 文理コース	商 業 科	全 学 科 全コース	特進コース 文理コース	特進コース 文理コース 商 業 科	特進コース 文理コース

※2024年4月以降に保護者が長野県内に転居等の理由がある場合は、事前に教頭間での確認が必要。〔普通科推薦・商業科推薦・併願推薦〕

※出願ならびに入学手続きは、土曜日、日曜日、祝日は行いません。（一般入試Bの入学手続きは除く）

■帰国生について

令和5年12月15日(金)までに教頭へ必ずお問い合わせください。

■特待生制度

中島啓作奨学生	【普通科1名】	学校長推薦合格者・一般入試 A【専願】合格者・自己推薦【併願】合格者のうち2月9日(金)までに入学手続を【最終手続】まで完了している者で2月14日(水)の学力検査を全て受検した者の中から選考	授業料・教育充実費を事後給費
上野奨学生	【商業科1名】	同上	入学金・施設費を免除、授業料・教育充実費を事後給費
学業特待生(Ⅲ類)	【若干名】	同上	入学金・施設費を給費
運動部特待生(Ⅱ類) (事前同意必要)	【24名以内】	クラブ推薦志願者のなかで、都道府県を代表する実績がある者	入学金・施設費を免除、授業料・教育充実費を事後給費
運動部特待生(Ⅲ類) (事前同意必要)	【19名以内】	同上	入学金・施設費を免除

■学園寮

自宅を離れて学ぶ生徒が安心して生活することができる寮があります。

クラブ推薦入学者が自宅から通学できない場合には、原則として入寮していただきます。

入寮に関する詳しい内容および見学を希望される場合は、本校事務局へお問合せください。

※詳細については『令和6年度(2024年度) 生徒募集要項』をご覧ください。

(有) グリム 竹内 久二 (67回卒) 0263-46-3111	(株) 大月 酒店 大月 吉史 (57回卒) 大月 弘士 (83回卒) 0263-28-8500	(株) 巴 屋 武田 善彦 (70回卒) 0263-58-1940	(株) 丸 谷 工業 丸 谷 義一 (60回卒) 0263-25-4008
(株) 草 田 組 草田 耕一郎 (65回卒) 0263-64-2168	(有) メガネ専門店フキ 落 沢 正 紀 (59回卒) 0263-35-3289	(株) コ ク エ イ 荒 井 達 雄 (86回卒) 0263-27-0033	(株) アイシンク 赤 羽 勝 巳 (82回卒) 0263-25-2130
(株) 成 進 社 印刷 腰 原 春 郎 (54回卒) 0263-32-2301	三 共 工 業 (株) 宮 澤 敏 文 (67回卒) 0263-32-2876	(株) 三 栄 シ ス テ ム 藤 原 康 弘 (90回卒) 0263-86-0048	(株) ヒューテック 伊 藤 昌 志 (81回卒) 0263-62-2330

清水が丘短信

2022松本マラソンボランティア

小澤さゆ子(75回卒)

2022年11月13日、第6回松本マラソンが開催されました。

2017年、第1回大会から、松商学園高等学校校友会として、ボランティアに参加させていただいてます。残念な事に2018年、2020、2021年(台風・新型コロナウイルス感染症等)で中止。本年は3年ぶりの大会です。スターターに、小平奈緒さん、招待ランナーに、河内優輝さんを迎え、コースも新しくなりました。私達は毎年「選手荷物預かり所」担当です。大切な荷物をお預かりして、ゴール地点までトラブルなく運んでもらえるよう、ゼッケンナンバーと照らし合わせながら収納していきます。緊張の



スタート前、朝一番に選手の皆さんとお会いする、とても重要な地点です。これから長い距離を走る選手の皆さんのコンディションを崩す事なく、気持ち良く走っていただけるよう、元気な挨拶と、スピーディーな対応を心掛け、笑顔で、「いつてらっしゃい!」頑張ってください」の声かけ。

まだ薄暗い朝6時から、8時15分のスタートまで、女性委員らしく、明るく元気で、楽しく、和気あいあいと活動でき、気持ちの良い一日の始まりでした。

松商祭に参加して

寺島公栄(72回卒)



7月8日、

9日、松商祭のイベントとしてポップコーンの無料配布と食品ロス削減

の一環として子ども食堂への食品寄付を女性委員会として催しました。コロナ禍の制限が無くなり一般公開され大勢の方が来場されました。ポップコーンの前には列ができ、最後には用意した専用袋がなくなり紙コップに入れて配る程でした。生徒含め大勢の方が笑顔で美味しそうに食べている姿は、とても嬉しい気持ちになりました。

子ども食堂への食品集めは女性委員や生徒さんからも協力していただき、沢山の品が届きました。後日、担当の



先生と生徒会の皆さん、校友会から、中平会長・山田女性委員長・寺島とで県松本合同庁舎へ伺いお渡ししてきました。各新聞にも掲載され大勢の方に少しでも関心を持っていただき何かの役に立てれば幸いです。

これからも女性委員会へのご協力をよろしくお願いいたします。



第70回生3組校友会への寄附贈呈

油井 教道・服部 公威

昨年コロナ禍ではありましたが70歳という古希の節目を迎えたことから同



級会を開催いたしました。斎藤先生を含めて11人の参加で現在の状況や昔の学生時代の失敗談クラス対抗で活躍した話など大いに笑いに飲んで楽しい一夜となりました。

今回の同級会の残金5万円を少額ではありますが校友会の運営費として寄附させていただきます。今後の益々のご発展とご繁栄を祈念申し上げます。

斎藤先生のご尽力で10月13日に松商学園高等学校他、秀峰中等教育学校・松本大学を見学

させていただきました。学生時代の記憶が蘇るとともに、現在の充実した教育環境を拝見させていただきました。





校友

活躍する卒業生たち

富成 敏文さん

(合名会社 富成伍郎商店 代表取締役)



昭和57年度卒(81回) 普通科

私は豆腐屋の三代目。創業は昭和2年。子供の頃、長靴を履き前掛けをし水仕事をする父の姿を見てかっこ良いとは思わなかった。スーツに革靴、皮のカバンを持ったサラリーマンである友達の父親を見てどこか立派でお金持ちそうでかっこ良く思えた。豆腐屋になんたくなかった。でも豆腐屋になった。

若さとはやり直せる時間のこと

若さをもて余した青春。とてつもなく貴重な時間をむなしく消耗していく名ばかりの予備校生。怠惰をロマンだと美化しながらかの暗黒の数年。震えるような不安の中、5万円を握り締め逃げるように川崎に住む友の家へ。百万円貯まるまでの約束で居候。風呂なし6畳1間。2人で洗面器ひとつ抱え銭湯通い。昼は金属部品製造の工

場。夜は地下鉄半蔵門線開通工事。8ヶ月後約束を果たし三軒茶屋のアパートへ独立。家を出て故郷を離れ都会で働く中、家業を見詰め想うこと。継ぐべき使命があることを羨む先輩。継ぐよう説得する父に応え2年間豆腐屋で修業。25歳で松本へ。

時はバブル期。まずは工場拡張のため土地購入資金を銀行から借入。鼻息荒くオートメーション化するため豆腐製造機械メーカーと契約しこれまた借入するも機械全納前にその会社が倒産。経営を巡り親族と争い祖父の遺産分配金支払い分としてまたまた借入。合計6千5百万円の借金を抱え従業員も離れる中、父母パートさんそして私の4人での再スタート。オートメーション化を断念。そのことが今までの豆腐の手作り製法を根本から大きく見直すきっかけに。今、改革の時。まずは水。涸れ始めた古い浅井戸を掘り直す。最高水質の中ミネラル水が地下37mから吹き出す。大豆も厳選。にがりも改善。心踊らす新たな挑戦。商いの原点である「手渡し」の商売に立ち返り移動販売を開始。豆腐ファンが販売員となる。そのファンがファンを呼び今では販売員13名が出動。「地産外商」。大豆という生命体の底力。豆腐



は多樣的、汎用的な食のエンターティナー。それを作り出す職人は「豆腐アーティスト」。その大いなる魅力を余すことなく伝えたい。豆腐、惣菜、ヘルシースイーツの直売店をオープン。「地産外招」。自分の豆腐のチカラを見極めたい。京都で開催「第1回日本一旨い豆腐を決める品評会」に出品。最高賞受賞。



夢

松商学園の前身は商業教育を主とした「戊戌学会」。改変を重ねた今も尚、その中にある「商いの魂」は脈々と引き継がれている。それは「サービス精神」でありすべての仕事に通じるおもてなしの心。その精神を具現化した私のお店。私の夢はこの地を大豆を主としたお豆のテーマパーク「ダイズニールランド」を開業。そしてウォルトディズニール本社から「商標権侵害」で訴えられ長年の裁判の末「敗訴」となり世界中の美女から同情され私が母性本能をくすぐる新たな魅力を身に付けること。それが私の夢なのです。

この寄稿の機会を頂き感謝いたしますと共に松商学園並びに校友会の更なる御発展を心より祈念申し上げます。

山藤 宏子さん

(松本短期大学・幼児保育学科・准教授)



後列一番左が山藤さん

昭和56年度卒(80回) 普通科

高校時代、そして今...

4年前の春に故郷に戻って参りました。ちょうど新型コロナウイルス感染症が流行りだした頃で、マスク着用、外出自粛と、過去に経験したことがない制約の中、信州での新たな生活が始まりました。毎朝、ビルの谷間を通過して満員電車に乗る通勤は自家用車に変わり、アルプスの山々や土手の満開の桜を眺めながら「きれいだ」とつぶやく毎日に、幸せって手が届くところにたくさんあるのだということに気づかされました。夏が過ぎ、秋が深まるにつれ季節が思い出させてくれたのは冬の寒さ。マ

イナスの気温の中で「こんなに寒かったっけ？」と、何度となくつぶやいてしまいました。

高校時代、残念ながら一生懸命に勉強した記憶はほとんどありません。今はなくなってしまう「地歴部」に所属しており、稲刈りが終わった波田の田んぼや、あがたの森で発掘作業をお手伝いさせていただいたのは良い思い出です。その頃の友人たちとは、どこに住んでいても変わらない付き合い。それどころか、こちらに戻ってきてからは、孫の学童野球を通して母校の卒業生との繋がりが深まる一方という、本当に感謝しかない毎日です。

東京で子どもや保育に関する仕事を続ける中で、心理を学ぶ必要を感じ、40歳を過ぎてから早稲田大学に編入、大学院修士課程を修了しました。発達心理学、保育、子どもの権利擁護を専門分野としています。恩師の浦野千春先生



がご存命だった「まさか」と絶句なさることを思います。私自身も教員という職に就くとは考えたこともありませんでした。しかし、今思うとまさに「自主独立」。自分を信じて何事にもチャレンジして

良いのだという精神は、松商学園の先生方の教え、友人たちの姿から学ばせていただいたのだと思います。

未来を生きることもたちのために

東京と長野という環境が大きく異なる2つの地域で、多くの子どもたちや学生と接して「幼児期の経験値の差」を感じています。毎年4月、初めての授業の時に「幼稚園や保育園で楽しかったこと」を話してもらっています。園庭の遊具や優しくあった先生の思い出話は共通して出てきますが、長野県で育った学生からはヤギやクジャクを飼っていたという話や昆虫採集、雪遊び、ぼんぼんや三九郎などの地域行事が楽しかったという話をたくさん聞くことができます。「思い出すことが何もありません」と答える学生の数は、東京に比べると明らかに少ないです。自然に触れ、生き物に触れ、地域の方々に見守られ、豊かな遊びの中で豊かな幼児期を過ごしていたことが想像できます。

この文章を読んでくださっている学友の皆さまは、どのような思い出をお持ちでしょうか。私たちが思い出すことができる幼児期の体験が、今の私たちを作っています。これからの未来を支えていく子どもたちにも、同じように豊かな経験をしてほしい、そう願いながら故郷であるこの地で保育者養成の一端を担わせていただき、尽力して参りたいと思っています。

曾根 ほの翔さん

(信学会松本こども園)



平成29年度卒(117回)総合進学コース
陸上部長距離班所属

私は中学より陸上部に所属し、長距離を専門としていました。松商学園に在学中も陸上競技に携わることができ、長距離班のマネージャーをしていました。

中学時代自分が選手として活動してきた立場から一変して選手をサポートすることになり、どのように支えていくかの難しさを初めのころは感じるころがありました。マネージャー業務を覚えることから始まり、コーチ・監督との練習の進め方や情報の共有などを含め、自分が考えていたマネージャーという役割の大変さを感じていました。ですが日を重ねていくうち何事も先回りをして対応したり、選手が競技に集中できるように準備や練習後の記録の共有などを積極的に行っていくことの大切さがわかり、取り組むことができるようになりました。選手のサポートを

する中で自分の中でも業務をスムーズに行えるようになったこと・余裕が出てきて少し違う角度から選手を観察し寄り添うことができる場面も増えていきました。楽しさややりがいを感じ、自信を持つことができるようになったと思う。

また、選手としても所属する機会がありマネージャーと選手を両立しながら約1年半部活に所属するようにもなりました。大変さを感じる場面もありましたが、二つの角度からチームを見て感じることもできたと思っています。

松商学園でのたくさんの方との関わりや部活動の経験は、私にとって学びと経験を積むことができる大切な時間だったと思っています。

高校卒業後は、信州豊南短期大学の幼児教育科で保育士を目指して励んできました。保育資格を獲得し、今の信





学会松本こども園に入社しました。その頃より子ども達が考え、何をしたいのか、興味を持っているのか、子どもの視点を生かした、「子どもの主体性」をテーマに子どもたちの生活を支えていこうと保育が進められるようになっていました。私も就職した初めのころはどのように保育を進めるべきか、また子どもたちの主体性を見極めながら取り組める環境をどのように用意してあげるべきか悩むこともありましたが、今でも日々の保育の中で振り返り反省することもあります。ですが少しずつ子ども達の姿を見守り、やりたいこと好きそうなことに共感し保育に取り入れたい、寄り添ったりしながら生活することができるようになってきたように思っています。子どもの成長を保護者の方と共有したり、子育てをサポートすることも保育士としての大切な役割となっています。

今回校友の中でお話をさせていただき、高校時代に取り組んだ部活動で培った考え方や力が、今の職場でも生かされているのではないかと改めて振り返ることができました。これからも今までの経験や学びを活かし、子ども達や周りの方々との出会いや繋がりを大切にしていこうと思います。



前田 知沙樹さん

(株式会社村瀬組 総務部)



平成28年度卒(116回) 総合進学コース

スキーとの出会いと競技への挑戦

岡谷市で生まれ、塩尻市で育った私がスキーに出合ったのは、小学校入学前です。父に連れられ、隣のあさひプライムスキー場(朝日村)でゲレンデデビューを果たしました。父にひもをつけてもらって滑るのがとても好きだったことを覚えています。

競技としてアルペンスキーに興味を持ち始めたのは小学校入学後でした。スキー場で開催されているアマチュアレースを見て、「速い選手が強い」というシンプルな競技性に魅せられました。まず「Falcon Racing」に加入し、小学5年生から現在まで「Team DLWH」というチームに所属して、本格的に競技に取り組みようになりました。

高校時代の思い出

私にとつての高校生活は、スキーに向かう気持ちとフィジカルを高めるスイッチであり、学生として成長でき

た出発点です。自宅から学校までの往復約40kmの道のりを、ほぼ毎日、クロスバイクでトレーニングを兼ねて通学していました。精神面でも強くなりたいて考え、雨の日もかっぱを羽織り、ペダルをこぎました。また、夏・冬ともに国内外の遠征が多く、授業に出られない日々が続きました。その間の課題や授業のフォローをクラスメイトや先生方に手厚くしていただきました。競技と勉強の両立をやり遂げる気持ちの強さは、社会人として仕事と競技を全力でやり抜く力に繋がっています。また、文化祭やクラスマッチで賑やかなクラスメイトと一緒に過ごせた日々は、ただひたすら「楽しかった」と振り返り、「これから頑張ろう」という気持ちに繋がっています。

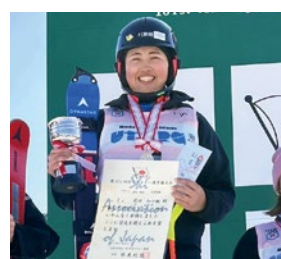
松商学園高校のトレーニングセンターと指導者のレベルの高さは群を抜いています。高校生時代の私は、トレーニングを通じてフィジカルを高め、大人と戦える力を入れることができました。松商学園高校に入ったスイッチを大切に、私は現在も競技に打ち込んでいます。

グラススキー世界選手権で連続4冠、アルペンスキーでの目標実現に向けて

2019年の夏に行われたグラススキー世界選手権で4種目完全制覇を果たし、ジュニア世界選手権と合わせて史上初の8冠を達成しました。2021年大会でも前回に引き続き4

種目完全優勝で2大会連続4冠を達成。2023年大会でもSL・SG・GSで優勝することができました。

今年3月に



北海道で開かれた第101回全日本スキー選手権大会では、念願の優勝を果たすことができました。

した。2022年に松本市里山辺の建設業・村瀬組の所属となり、働きつつ練習に励んでいる結果として優勝できたことを心から嬉しく思っています。

私の目標は世界のトップで戦えるようになって、冬と夏の2競技でチャンピオンになることです。そのためには、まずは結果を出して地元で面白い話題を提供するため、練習に励んでいます。そして、「アルペンスキー」といった前田知沙樹」と言ってもらえるように挑戦を続けています。

応援、よろしくお願いします！





番号	会社名	業種	氏名	卒回
17	コシア プラン	レンタルスペース	竹淵 雅樹	102
16	カーショップ Nエース 長澤商会	自動車販売・修理	長澤 義典	90 92
15	三栄システム	印刷・事務用品・日用品	藤原 康弘	90
14	湯々庵 枇杷の湯	アミューズメント・レジャー	小口 毅	98
13	トッパン	自動車販売・修理	清沢 輝彦	82
12	田内工務店	住宅インテリア・建設	田内 光一	69
11	ココエ	専門商社	荒井 達雄	86
10	アイシンク	建設業	赤羽 勝巳	82
9	有 中平工業	製造業 (電子、電気)	中平 寿文	67
8	有 グリム	食品	竹内 久二	67
7	塩原木工	建設・設備	塩原 久悦 塩原 裕樹	82 109
6	スペースウェア ハウス	建設業・宅建業	百瀬 義典	80
5	有 オリイ	製造 住宅インテリア	折井 謙一 折井 大輔	73 106
4	有 フェバー プレス	映像製作・写真撮影	丸山 俊樹	91
3	有 ネクサス・ ラーニング・ アカデミー	スクール運営	木澤 勝誠	90
2	エグゼレント デザイン 事務所	デザイン・印刷	赤羽 利洋	101
1	石工 倉科	建設・石工事	倉科 勝啓	93

番号	会社名	業種	氏名	卒回
40	有 つむぐ	福祉サービス	小口 宏	75
39	有 米田屋	酒類販売業	太田 浩行	75
38	しづか	飲食	市東 真一 市東 真子	83 77
37	スナック 零	飲食	大澤 千秋	82
36	丸幸	飲食	山本 雄一郎 山本 吉郎	89 64
35	税理士法人 のぞみ	専門・その他のサービス	横木 貞則	87
34	有 ヒューテック	建設 住宅インテリア	伊藤 昌志	81
33	有 アベ 珈琲美学アベ	不動産・フードサービス	安部 芳樹	75
32	有 豊島屋	石油類販売	林 新一郎	66
31	有 大月酒店	酒類販売業	大月 弘士 大月 吉史	83 57
30	熊谷製麺	食品製造業 (麺類)	熊谷 宗紀	86
29	サン・フーズ	物流・陸運・海運	堤 良一	92
28	有 丸山菓子舗	食品	丸山 明男 丸山 茂	86 58
27	aura hair	美容院	松崎 秀夫 松崎 久子	67 67
26	中国料理 百老亭	飲食	出井 健太郎	95
25	有 桜家	飲食	澤田 宗雄	61
24	有 たかぎ	記念品・ギフト	高木 健	65
23	有 くる門	飲食	宮坂 吉和	66
22	東石川旅館	ホテル	石川 真一	101
21	ローソン 浅間温泉店	小売	宇留 恵美子	65
20	有 ホテルおもと	ホテル	山本 陽介	102
19	有 彩和会	生保・損保	丸山 正芳	72
18	ミクマル リーバイミクマル	美容 アイシングサロン	横山 勇太 横山 史恵	104 104

番号	会社名	業種	氏名	卒回
61	東海ホルダー	販売品・卸売販売	清沢 輝彦	82
60	スノースタイル	薪ストーブ販売・施工	長田 泰成	94
59	Member Snack Meeting	飲食	石田 みゆき	88
58	レストラン ボム	飲食	原田 正芳	89
57	有 松月堂 西村商店	食品	西村 浩光	81
56	そば処 寿々花	飲食	鈴木 尚登	75
55	有 カミジヨウ バック	プラスチック容器 製造販売	上條 宏聡	96
54	有 インテリア ひらばやし	内装業	平林 孝一	83
53	有 宮下商店	灯油・LPガス	宮下 秀保	79
52	有 富成伍郎商店	豆腐製造・卸・販売	富成 敏文	81
51	有 第一工務店	住宅インテリア・建設	飯島 泰臣	83
50	居酒屋 しんざん	飲食	小笠原 栄寿	64
49	さくら食堂	飲食	笠原 健二	75
48	伊原漆器専門店	家具 古美術・民芸	佐々木 一郎	74
47	LOCA	服飾関連 アパレル	盛田 勝哉	104
46	喜龍ラーメン	飲食	深澤 勝則	75
45	本郷商店	建材 LPガス	本郷 剛史	80
44	有 恩田地建	不動産仲介・FP	恩田 弘志	70
43	有 巴屋	クリーニング	武田 善彦	70
42	安曇観光タクシー	運輸	耳塚 喜門	68
41	有 小山はかり工場	計量器製造・販売・修理	小山 恵嗣 小山 直子 小山 竜一	101 75 75

番号	会社名	業種	氏名	卒回
79	ベルベツト チーズケーキ	専門店	竹内 古都乃	83 113
78	有 けいかく 車業	測量・土木設計	太田 大三	100
77	有 カオフェイス	自動車販売・保険	大野 和希	115
76	おき クリーニング店	クリーニング	隠岐 富士弘	74
75	kiki. head spa salon	美容・ヘッドスパサロン	福田 佑	103
74	有 野村グリーン	植木販売造園	野村 晃達	88
73	有 小石興業	建設業	小石 雅之	101
72	矢ヶ崎建工	建設業	矢ヶ崎 史浩	91
71	有 みらい葬祭	葬祭業	中村 正悟	95
70	ヒロスデザイン	デザイン制作	横山 博昭	99
69	有 エビシー	総合広告会社	中條 真一	68
68	有 中村モーター	自動車販売・修理	寺島 公栄	72
67	有 エイチエス クリエイター ファクトリー	各種看板サイン 企画製作施工	橋詰 茂昭	84
66	風穴の里	道の駅	川上 一治	75
65	濱整骨院	整骨院	濱 敦	82
64	有 ティーズ デザイン企画室	販促企画・デザイン制作	山田 達也	80
63	有 アルファ サポート	人材派遣	西角 利章	73
62	有 あおば住専	不動産 コンサルティング	林 隆雄	89



松商学園校友会
ビジネスコミュニティ
<http://m-bc.net>



松商学園高等学校 校友会奨学金について

(令和4年4月1日から令和5年3月31日)

経営の母体としての松商学園高等学校校友会は、継続して全国大会出場者に特別活動奨励金を渡してきましたが、平成27年度よりできるだけ多くの生徒に多様な分野で意欲向上等の観点から奨学金を交付すると共に、松商学園高等学校校友会の存在を広く知ってもらうためにも以下をお贈りします。

① 検定資格取得奨学金

左記検定試験合格者に受験料を奨学金として支給
日商簿記2級以上、英検2級以上、漢検2級以上、日商販売士2級以上、ITパスポート、ニース検定2級以上、語意・読解力検定2級以上、数学検定2級以上、TOEIC480点以上

② 学業支援奨学金

(1) 学習成績優秀でかつ経済的に奨学金を必要とする生徒20人程度に支給(1・2年)
(2) 学習成績が優秀な生徒(特奨生を除く)各クラス2名程度に校友会オリジナル図書カードを贈呈

③ 北信越大会出場奨学金

北信越高等学校総合体育大会、全国高等学校軟式野球選手権北信越地区大会、北信越地区高等学校野球大会等に団体戦で出場したクラブ及び個人戦出場者に支給

④ 表彰等の副賞

卒業式に先立ち表彰される各賞受賞者への副賞を贈呈

⑤ 社会貢献活動特別奨学金

人命救助・社会奉仕活動等、社会貢献した生徒に支給

⑥ 新入生記念写真

入学者全員(郵送)



① 検定資格取得奨学金	② 北信越大会出場奨学金
陸上競技部 剣道部 弓道部 ソフトテニス部 ウエイトリフティング部 柔道部 テニス部 なぎなた(社会体育) 新体操部 男子バスケットボール部 男子バレーボール部 卓球部 空手道部 バトミントン部 軟式野球部 水泳部 商業科 棋道部 弓道部 女子バレーボール部	83名

全国高等学校選抜大会 優勝	高校総体	囲碁選手権 放送コンテスト ダンスドリル選手権 総合文化祭	全国高等学校選抜大会 ダンスドリル冬季大会 JOC Jr全国高校 選手権大会
テニス部 空手道部 陸上競技部 テニス部 ウエイトリフティング部 卓球部 ソフトテニス部 剣道部 柔道部 なぎなた(社会体育) 新体操部	柔道部 剣道部 ソフトテニス部 卓球部 ウエイトリフティング部 なぎなた(社会体育) テニス部 柔道部 新体操部	放送部 新体操部 柔道部 テニス部 ウエイトリフティング部 なぎなた(社会体育) 卓球部	トワニングバトン部 空手道部

特別活動奨励金

維持年会費の納入にご協力をお願いします

校友の皆様、日頃『維持年会費』の納入につきましては、深いご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、学校法人松商学園は本年で創立125年となり、松商学園高等学校校友会も大正10年に発足し、会則第1条にある様に「**会員相互の親睦と団結を図るとともに、母校経営の母体としての使命を念頭に学園の発展に寄与**」の理念のもと、校友会の各々の立場の中で活動が引き継がれて参りました。その経過の中でも、昨今ではあらゆる世界の様々な分野においても全く想像できない程に全てが、激動・激変の状況下であります。

校友会も**母校経営の母体としての使命**の部分において、年毎に使命感の温度差が顕著になってまいりました。ここで、校友会員一同の結束をより強固に再生するには、皆様方から、校友会仲間の皆さんへお声掛け等のさらなるご支援が重要となり、ご協力とご指導をお願いする次第でございます。

尚、ご納入の際には、維持年会費は一口2,000円(一口以上でお願いします)

今回の会報(48号)と一緒にゆうちょ銀行の払込取扱票を同封しましたのでご活用下さい。

学籍番号(会員番号)、卒業回数をご記入ください。(学籍番号は封筒の宛名欄の下にある数字です)

*** 納入は令和6年9月末日までをお願い致します。**

口座番号: 00570-4-82577

口座名義: 松商学園高等学校校友会

令和4年度維持年会費納入者名簿

入会金(終身会費)納入状況

令和4年度 入会金(終身会費)納入者名簿

122回生は全員在学中に納入頂きました。

中野潤
85回卒

本年度の入会金(終身会費)の納入状況は上記の通りです。各号に納入者のお名前を掲載しております。

尚、維持年会費は、令和4年度分の納入者名の掲載
です。

ご協力に感謝しますと共に、厚くお礼申し上げます。

最後に、入会金(終身会費)・維持年会費未納の方には、納入のご協力を頂きます様、お願い致します。

※ゆうちょ銀行での振込みの場合

口座番号 00590-4-12388

口座名義 松商学園高等学校校友会
入会金(終身会費) 2万円

※お問い合わせは

松商学園高等学校校友会事務局

TEL. 0263-34-2724 FAX. 0263-34-0107



第91回生

卒業30周年記念事業を終えて

実行委員長 森井 陽子(91回生)

松商学園を卒業して、早いもので30年の歳月が過ぎ、私達91回生の卒業30周年記念事業式典・同窓会を令和4年11月19日、ホテルブエナビスタにて開催しました。

令和3年10月、90回生の先輩方から、この伝統行事を引き継ぎ実行委員会を立ち上げて10回以上の会議を重ね活動してきました。

名簿作成のため、クラスごとにグループLINEを作って登録をお願いして284名の同窓生にしてもらいました。そのおかげで、式典には119名の同窓生が参加、来賓の皆様をお招きし91回生と合わせて133名の参加により盛大な会となりました。

記念式典では、当時

の応援団長と副団長が校旗を持ち学ランで登場し校歌を斉唱すると、自然に涙が……その後、物故者への黙祷をしてご来賓の皆様からご祝辞を頂きました。そして、学校への記念品贈呈、92



回生へ代々受け継がれている伝統の鍵の引き継ぎを厳かな雰囲気の中で行うことができました。その後、クラス毎に集合写真を撮影しステージに並ぶ同窓生を見ながら「あの人は誰? (笑)」「ひよつとして〇〇君?」なんて声も…。

そりゃそうですね、30年も経ってるんですから!

同窓会では、久々に会う同窓生との和やかな交流の宴が始まり恩師の先生方から当時のお話をしていたいただき、感謝の気持ちを込めて花束を贈りました。

第1回の幹事会を開いた日から、いや、あの伝統の鍵を引き継いだ時から同窓会の時まで、いろいろな意見を頂いたり何度も話し合ったことを思い出して、大変なこともあったけれど、30年前に戻っているみんなの笑顔を見たら、もう満足で嬉しかったです。

母校への記念品ですが学校側と協議し、「体育館用パイプ椅子」にいたしました。

した。

最後に記念事業の趣旨に賛同いただいた同窓生の皆様、実行委員の皆様、学校関係者の皆様、本当にありがとうございました。還暦まで足腰を鍛えて、笑顔で会いましょう!

第80回生 還暦同窓会

実行委員長 山田 達也

10月14日、松本市のホテルブエナビスタにおいて、第80回卒業生の還暦同窓会が開催されました。当日は中平校友会長、長野学校長をはじめ恩師の皆様方にもご参加賜り、総勢120名にて豊かな時間を共にすることができました。本来であれば2022年に行うものでしたが、コロナ禍の影響もあり1年遅れでの開催となりました。

卒業30周年の同窓会でお顔を合わせた同窓生とはおよそ12年振りの再会を、卒業以来お会いする同窓生とは43年ぶりの再会を果たしたことになります。

私たちは高校卒業後に就職または進学し数年後にバブル経済を迎えた世代になります。「新人類」などという言葉が流行った時代でもありました。その後の



アップダウンの激しい社会情勢を乗り越え、家庭を持ったり子育てしたり、いつの間にか定年を迎えたり、親の介護に従事するなど、まさにそれぞれの人生を生きてきた実感を友人たちのお顔を拝見しながら振り返る時間でもありました。

ここにご参集いただいたお一人お一人が、松商学園を卒業し自分の人生を生きてきた同士であり、何年経っても繋がっている仲間であることも、今だから感じられることと思いました。

ご参加いただいた先生方にお会いできたことも大きな喜びでした。お変わりない元気なお顔や声に触れて、何年経っても先生なのだなと感慨深く、また当時は大変お世話になったことも、今だから感じる感謝の思いが溢れました。

松商学園高等学校は地方において独特な校風をもつ学校だと思えます。それも卒業してから染み入るように感じることの一つです。このような同窓会という機会が校友会の中にあり、毎年バトンを繋いでいけることにも感謝いたします。豊かな、そして貴重な時間を共にできました。実行委員の皆様、ご参加いただいた皆様に改めて御礼申し上げます。



同窓会のお知らせ

第92回
卒業生

卒業30周年 記念式典

92回生の卒業30周年の同窓会は、次の日程になります。

日時：令和5年11月11日(土) 17時半～

場所：ホテルブエナビスタ2階

「メディアアール」

私達92回生は昨年11月より実行委員会・幹事を発足し式典の準備をしてきました。ホームページを立ち上げ、会のお知らせや同窓生の名簿登録・母校への寄付をお願いしてきました。ホームページは「松商学園92回生」で検索できます。私達の活動の様子をぜひご覧ください。

実行委員長 瀧澤 亜弥

第81回
卒業生

還暦記念同窓会

81回生の還暦同窓会は、次の日程になります。

日時：令和5年11月19日(日)

受付開始 16時00分

同窓会 16時30分～19時00分

場所：ホテルブエナビスタ2階

「メディアアール」

還暦同窓会 幹事会一同

ご案内

令和6年第30回
松商学園高等学校校友会

ゴルフ大会

期日 令和6年
9月7日(土)

会場 穂高カントリークラブ
〒0263-8312 778

参加人数 160名
(定員になり次第締切)

おくやみ

西村 輔雄 儀

松商学園高等学校硬式野球部の
学生寮・向上寮元寮監
令和4年12月9日 逝去されました

吉田 博美 儀

松商学園高等学校元美術非常勤講師
令和5年1月27日 逝去されました

五味とめじ 儀

松商学園高等学校筑摩寮・元寮母
令和5年3月1日 逝去されました

本山 俊之 儀 (60回生)

学校法人松商学園元監事
令和5年5月21日 逝去されました

天白 英子 儀 (雅号・宗英)

松商学園高等学校茶道クラブ指導員
令和5年6月29日 逝去されました

笹井 俊一 儀 (55回生)

松商学園高等学校校友会元副会長
令和5年7月26日 逝去されました

出井 健二 儀 (66回生)

松商野球部後援会会長
学校法人松商学園評議員
令和5年3月24日 逝去されました

望月 宗敬 儀 (61回生)

学校法人松商学園元常務理事
令和5年9月24日 逝去されました

謹んでお悔やみ申し上げます。

物故者一覽

氏名	回卒	年日
藤原 英美 (湯田)	75	R4・10・7
岡田 三治	76	R4・11・1
橋戸 克人	58	R4・4・12
篠 光正	60	R4・10・12
小野 清人 (京浜)	54	R4・9・5
松沢 茂	59	R4・10・24
田村 修三	46	R4・1
小松 秀樹	70	R4・1・11
宮城 義憲	63	R4・3
岡村 育典	57	R2・11・23
坂口 正規	63	R4・1
仲田 義信	55	R4・8
吉川 公章	59	R4・4・19
原 茂次	62	R4・9
林 政光	71	R2・10・9
窪田 芳子	52	R4・11・7
高山 明	65	R4・3
塩原 明	41	R5・1・26
岸 利明	47	R3・11
青木 種男	46	R4・6・24
上條 善三	64	R3・8
北住 宗太	66	R3・10
宮川 昇	68	R5・3・1
木藤 文照	59	R4・6
太田 好美	57	R5・3
竹内 尚武	43	R5・6・3

あとがき

本年度会報発刊に絶大なる尽力を頂きました校友会役員の皆様をはじめ、関係者各位、校友会の方々に、心より感謝申し上げます。

世界的コロナ感染の影響も収束を感じる今日この頃ではありますが、今年度においても、中平会長の下、昨年に引き続き素晴らしい校友会活動が為されましたが、コロナ禍問題で、校友会主催の多くの校友会活動の中止が余儀なくされ、誠に残念であります。

それでも、事業活動委員会のメイン行事でもあります校友会ゴルフコンペ(於・穂高カントリークラブ)が多く参加者で盛大に開催された事は、久々に校友会のメンバーの親睦にもなり、大変有意義な一日となりました。

松商学園硬式野球部の甲子園出場は、実現できませんでしたでしたが、全国大会での硬式テニス部の団体戦全国優勝など、輝かしい活躍があり、在校生の各部門における活躍は目にはみえるものがありました。

また、柔道界の世界レベルでの活躍は、松商学園ここにありの機運を盛り上げていただきました。

卒業生をはじめ在校生の各部門活動の大活躍には、全国に母校の名を轟かす輝かしい出来事が沢山あり、大きな喜びを感じております。

新しい時代の中で、未来のあり方も極めて予測は困難な時代背景となつていますが、松商学園校友会は、自主独立の精神を貫き、より一層の校友会活動に邁進していきたいと思います。

終わりに、あらためて我が松商学園の益々の発展と、関係者各位、校友会の皆様のご健勝を祈念し、編集後記とさせていただきます。

校友会副会長・会報編集委員長

丸山 正芳 (72回卒)

インターネットで松商学園高等学校校友会にアクセスできます！

ホームページ <http://matsusho-k.net>